

この時季限定！秋の味覚を堪能

◎新米まつり 2017

甘くて美味しい新米をバクリ



「新米まつり2017」は8月27日、道の駅森の三角ぼうしで行われました。会場では、毎年大好評の羽釜で炊き上げた新米おにぎりの無料配布を実施。配布直前になると、ずらりと大行列ができ、あつという間に終了してしまふほどの大盛況ぶりでした。また、夏野菜カレー、きじの串焼きやきじ肉入りのメンチカツなど、各店舗の自慢の一品も販売され、来場者を楽しませていました。また、米700gを目指して新米をすくう「米すくいゲーム」も開催。参加者たちは、ピタリ賞を目指して、微調整を繰り返しながら挑戦していました。

土俵際の意地と意地とのぶつかり合い

◎六地藏奉納相撲大会

はつけよいのこつたの合図でいざ勝負



「六地藏奉納相撲大会」は8月24日、武左衛門広場で行われました。日吉地区を災いから守るとされている六地藏に対する感謝と供養を示すと言ひ伝えられている本大会。まず、みどり保育所の園児らによる取り組みが行われ、その小さな体から繰り広げられる可愛らしい戦いに、来場者たちは目を細めながら声援を送っていました。その後、町内の小学生らを対象とした、個人戦、団体戦や勝ち抜き戦を実施。児童たちは、大人顔負けの真剣勝負を繰り広げ、白熱した試合を展開していました。

ずっとお元気で…清家豊子さん

◎鬼北町最高齢者訪問

満面の笑みを浮かべる清家さん



9月4日、鬼北町の最高齢者である清家豊子さん（興野タリ）を、兵頭誠亀鬼北町長が訪問しました。この日、兵頭町長から激励の言葉とともに、賞状と記念品が手渡された清家さん。「こんなに嬉しいことはない」と、感謝の言葉を口にしながら、それらを大切に受け取っていました。今年で106歳を迎える清家さんは、鬼北町内で唯一の明治生まれ。今回で6年連続での鬼北町最高齢者となりました。これからもずっとお元気で、長生きしてくださいことを祈っています。

愛媛県民・鬼北町民を応援したい

◎えひめ国体協賛業者 感謝状授与式

金子恭大代表取締役と兵頭町長



8月30日、鬼北町役場2階応接室で、愛顔つなぐえひめ国体鬼北町開催競技に伴う協賛業者への感謝状授与式が行われました。これは、「愛顔つなぐえひめ国体鬼北町協賛取扱要領」に基づき実施されたもの。今回は、クラッカーやキャンドル・リングライト等、合計約6,000個の協賛があった、株式会社フジカに感謝状が贈呈されました。協賛されたクラッカー等は、7月25日に開催された炬火イベントに使用されたほか、本大会の民泊等で選手や監督の皆さんを歓迎するためにも使用される予定です。